



今月のiQuokka!

巨大花手水(東松山ぼたん園)

専用の水盤に水を張り、色とりどりのボタンの花を浮かべ絶景を作り出す4日間限定のイベントです。ボタンの香りに包まれ、普段見ることのできない風景をぜひご覧ください。そのほかにも、ボタン開花の最盛期にあわせてイベントが盛りだくさんです!



ボタンに囲まれて「映え写真」を撮影できる!

巨大花手水開催情報
回5月3日(祝)～6日(休)
午前9時～午後5時(最終入園午後4時30分)
場大谷1148-1
費入園料がかかります
問東松山ぼたん園
☎81-7607 ☎81-7609 東松山ぼたん園



東松山ぼたん園

まちかど スケッチ



3月15日(日)、唐子地区体育館で「スポーツ吹き矢体験教室」が行われました。分かりやすく丁寧な指導を受け、初めてスポーツ吹き矢に挑戦した皆さんは「思ったよりも矢が軽くてビックリ!」「予想以上に飛んでうれしかった😊」と、とても楽しそうでした。腹式呼吸なので、健康にもよい吹き矢、あなたもやってみませんか。



サメの歯の化石をデコレーション!?



3月27日(金)、化石と自然の体験館で春休みワークショップ～化石レプリカをデコろう～を開催しました。参加者は、石こう製の化石レプリカに水彩絵の具で思い思いの色を塗り、土台に礫岩やビーズ類を貼り付け、デコレーションを楽しみました。

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます。

みんなで楽しく♪春休みのあそび場

3月27日(金)、北地区体育館で「春休みのあそび場」を行いました。こどもたちは巨大風船やエアホッケーなどに大興奮!



中学生ボランティアの協力のもと、こどもたちは思い思いにあそび、楽しいひとときを過ごしました。



12年に一度の御開帳



武州上岡馬頭観音(慈雲山妙安寺)では12年に一度の午年に、観世音菩薩の御開帳が行われています。観音様は約800年前から祀られていると伝わります。

3月29日(日)には、こどもたちが華やかな衣装に身を包み、満開の桜の下を練り歩く稚児行列が行われ、地域で子どもたちの健やかな成長を願いました。稚児として、代々参加されているというご家族もいらっしゃいました😊

地域で大切に継承されている伝統行事です。



動物ZOO鑑

園長おすすめ ～ムササビ～

ムササビの人工哺育

春が深まり初夏の気配を感じる頃になると、ふと気になる動物がいます。それは園内で飼育している動物ではなく、野生のムササビです。

動物園で働き始めて2年目の春、生後2～3日ほどの赤ちゃんが保護され、人工哺育を行うことになり、私も担当する一人になりました。

赤ちゃんはかわいいのですが、育てるのは大変です。はじめの哺乳は1日7回ほど。器具を消毒し、排泄を促し、体重を測り、温めたミルクを与えて再び体重を確認します。小さな体は手のひらに乗るほどで、少しの体調変化も見逃せません。最初はうまく飲ませられず、こぼしたり、むせて鼻から出てしまったりと悪戦苦闘。早朝から深夜までの世話が必要で、自宅に連れ帰ったこともあり。移動中に箱から出て車内を飛び回ったり、家のカーテンを登って家具の隙間に入り込んだりと、今では懐かしい思い出ですが、当時は必死でした。

ムササビの赤ちゃんは様々な理由で保護されることがあります。4年前にも再び哺育に携わることになり、哺乳の手順や感覚が自然とよみがえりました。以前より落ち着いて向き合える自分に気づきましたが、飲ませすぎると鼻から出てしまうのは同じで、やはり緊張しました。少しずつ体重が増え、動き回るようになる姿に、命の力強さを実感しました。

保護した個体は、展示を行い、野生からの使者として、動物と人をつなぐ役割を担っていただきました。本来であれば、もう一度自然に返してあげたいと思う気持ちはいつもありますが現状では簡単ではありません。だからこそ、保護されることなく、森の中で親とともに育ち、暮らしてほしいと心から願っています。

※現在、展示やキーパーガイドは行っていません。 ※6月号は植物ZOO鑑です。



哺乳中



生後60日ほど



展示



キーパーガイド